

「情報公開文書」

研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象者から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

医療文書記載の実態に関する研究

1. 研究の対象

2015年5月1日から2023年10月31日までに東海大学医学部附属病院に入院歴のあるすべての18歳以上の患者

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2028年3月31日 まで

3. 研究目的・方法

2024年4月に適用開始される「労働時間の上限規制」により医師の働き方改革に向けて、業務効率化の必要性が高まっています。とりわけ、診断書やカルテ、看護記録などの文書作成が、所定外労働時間が生じる理由のトップであり、医師、看護師ともに大きな作業負担となっています。例として、サマリ作成では、患者の入院期間に記録された膨大な診療記録から治療経過を抽出する作業がある他、自由記載部分についての内容確認・修正を行う場合もあるため、作成に相当の時間を要している。他にも、患者の入院時には、多数の文書作成が必要であり大きな負担となり、これら文書の作成を補助することができれば、医師、看護師の業務負担を軽減することが期待されます。

本研究では、診療記録から文書の記載に必要な情報を提示し、それらの情報入力の効率化を支援するために機械学習モデルを構築し、文書作成等の業務効率化を目指すとともにその精度を検証することで社会実装上の課題の抽出を行うことを目的としています。

この研究に使用する情報として、すでに保存されている項目4に記載する診療情報等を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報から収集する情報等は以下のとおりです。

患者属性データ、患者基本情報・薬剤禁忌・食物禁忌情報、患者一般アレルギー・造影剤禁忌情報、入院基本情報・入院移動・入院医師情報、診療記録・看護記録・リハビリ・栄養指導情報、病名・既往歴・診療科受診歴・感染症、文書データ、処方・注射・手術・輸血・食事・各種検査オーダー、検体検査結果・生理検査結果・生理内視鏡検査結果・病理診断結果、細菌・抗酸菌培養結果、予約・実績・記事情報、バイタルサイン・看護処置情報・看護観察情報（生体監視情報・摂食や日常生活自律度）、職員・診療科・職種情報 等

・試料：該当なし

5. 研究組織

上記の試料・診療情報等を共同研究実施のために下記機関に対して提供します。

主な提供方法：富

士フィルム（株）へ当院施設内に設置する匿名化されたデータサーバ内にて提供

共同研究機関および研究責任者名

研究代表者機関名：東海大学

所属：医学部医学科内科学系血液腫瘍内科学

氏名：小川 吉明

連絡先（住所）：神奈川県伊勢原市下糟屋 143

共同研究機関の名称：富士フィルム（株）

所属：イメージング・インフォマティクスラボ

氏名：小野田浩平

連絡先（住所）：〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3

共同研究機関の名称：富士フィルムメディカル IT ソリューションズ（株）

所属：システムソリューション本部

氏名：平川毅

連絡先（住所）：〒106-0031 東京都港区西麻布 4-12-24 興和西麻布ビル